

静岡市清水区感染症発生動向

2014年 12週

集計期間 3/17-23

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症															
咽頭結膜熱				1	2	2								5	
溶連菌感染症				2	2			5	2					11	
感染性胃腸炎		2	6	5	2	8	8	4	2	6	2	3	2	50	
水痘			1		1	1				1				4	
手足口病									1					1	
伝染性紅斑															
突発性発疹		1	3	1										5	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu		1	2	8	5	17	31	34	13	5	14	51	2	183	
				小児科定点総数 259			増減 6	前週比 102.4%	定点当たり 43.2						
							病院:開業医 12:247		増減 +8:-2						
内科Flu									2			6	8	18	34
				インフルエンザ総数 217			増減 20	前週比 110.2%	定点当たり 24.1						
							小児科:内科 183:34		増減 +22:-2						

総数259、前週の102.4%と、ほぼ不変です。

首位は、インフルエンザ、前週比114%、定点当たり30.5と2週連続で増加です。診療実日数が1日少ない事を考えると、かなりの増加です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比69%、定点当たり8.3と、減少です。

3位は、溶連菌感染症、前週比91.6%、定点当たり1.8と、ほぼ不変です。

以下は、インフルエンザに抑圧されて、全て、定点当たり1以下で少数ですが、咽頭結膜熱5名、水痘4名が目立ちます。RSウイルス感染症は、0になりました。

内科も含むインフルエンザ、前週比110.2%と増加、9定点中8定点から報告です。

小児科定点は、A型13、B型152、型報告無18で、A型が7.8%になりました。

内科定点では、A型7、B型27で、A型が20.6%となりました。

3/16小児科休日当番医、来院数118名で、A型8名、B型56名、不明3名で67名。

3/21小児科休日当番医、来院数98名で、62名検査、A型1名、B型23名で24名。

と、まだまだ、完全に流行期の様相を呈しています。